

備前市施策評価シート

(平成22年度事業)

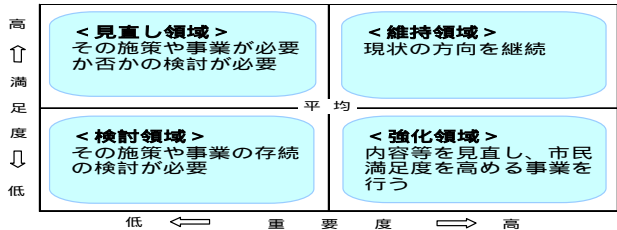
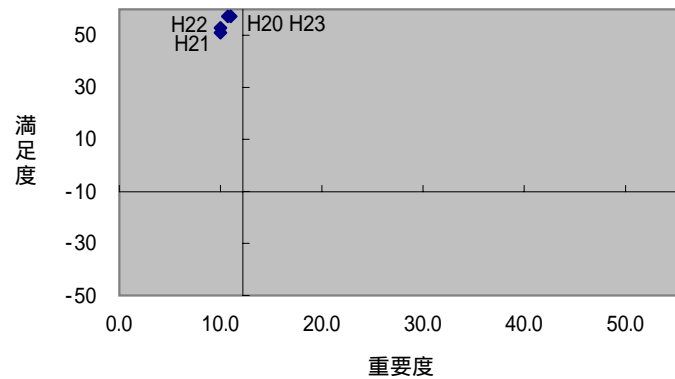
施策名 (小項目)	水資源開発と水利用	コード	作成者	役職	上下水道部 水道課長
		01-01-08	氏名	金井 和字	
			電話	0869-66-9791	
			このシート作成に要した時間	4.0 時間	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市内の上水道利用者(一般家庭及び事業所・工場)に安全な水道水を安定供給できるよう、水資源の確保と水源施設の管理を行います。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	備前・日生地区は吉井川を、吉永地区(一部)は金剛川を水源とし、その伏流水及び地下水を利用しています。過去数度の渇水時にも取水制限等を行うことがなかったように、水資源としては恵まれています。 水道は、住民の健康で快適な生活と産業経済を支える社会の基本的な施設であるため、水利用者に対して、将来にわたり安全な水道水を安定供給しなければなりません。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 水資源の安定確保 水需要の拡大策と安定供給 災害時の給水対応 	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H20	H21	H22	H23
重要度(%)	10.7	10.0	10.0	11.0
満足度(%)	57.3	51.0	52.9	57.3



調査結果に対するコメント、市民の反応等
 [調査対象でない施策は、市民の反応等]

市民満足度では、「満足」「まあ満足」を選んだ方は64.7%、不満を感じる人は7.4%で、満足度は高い位置で推移しています。重要度が高くないのは、安定した供給ができてきていることの証しであると思います。今般の東日本大震災の教訓からも、ライフラインである「水道」の重要性は、十分に理解いただいていると思いますので、「蛇口をひねれば水が出る」という状態が当たり前であるよう引き続き努力します。

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H20	H21	H22		H23	H28
成果指標 水質基準検査の達成率	目標	%	100.0	100.0	100.0	H23	100.0
	実績	%	100.0	100.0	100.0	H28	100.0
	達成率	%	100.0	100.0	100.0	-	-
	ベンチマーク					-	-
参考指標 水源余裕率	確保水量	m3	43,250	43,250	43,250	H23	100.0
	日最大	m3	20,716	19,135	20,258	H28	100.0
	余裕率	%	108.8	126.0	113.5	-	-
	ベンチマーク		0%~120%		全国同規模(給水人口3~5万人)210団体の分布	-	-
参考指標 自己保有水源率	目標	%	100.0	100.0	100.0	H23	100.0
	実績	%	100.0	100.0	100.0	H28	100.0
	達成率	%	100.0	100.0	100.0	-	-
	ベンチマーク					-	-
参考指標 配水池貯留能力	目標	日	1.0	1.0	1.0	H23	1.0
	実績	日	1.2	1.2	1.2	H28	1.0
	達成率	%	120.0	120.0	120.0	-	-
	ベンチマーク		0.5日以上		水道事業がイドラインの業務指標では0.5日以上	-	-

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)										施策への 貢献度	
				平成20年度				平成21年度			平成22年度				平成23年度
				直接 事業費	人件費	人工数		直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数		当初予算 (直接事業費)
1 水源管理事業	B	水源施設維持管理事業	単市	54,298	14,641	1.56	50,441	13,287	1.44	48,234	11,350	1.17	50,705	~ * 法定事務	
		水源保護審議会運営業務	単市										0		
		岡山県広域水道企業団運営経費等負担金	法定	10,195			10,154			9,887			10,065		
		吉井川坂根堰管理費負担金	法定	4,560			4,532			4,380			4,469		
		八塔寺川ダム管理費等負担金	法定	744			686			685			746		
		吉井川下流水利用連絡協議会会費	内部管理	23			23			23			23		
吉井川坂根堰利水者協議会会費	内部管理	30			30			30			30				
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成20年度		平成21年度			平成22年度			平成23年度			
				69,850	14,641	1.56	65,866	13,287	1.44	63,239	11,350	1.17	66,038		

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県広域水道企業団	水質管理事業	県内の水道用水供給事業を共同処理する目的で設立された企業団で、水源開発事業や共同水質検査等を実施している。

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
<成果指標の妥当性> 1 施策の目的・成果を表現しているか?	4	水道水として水質基準に適合させ、飲用に適した水を安定供給するための成果指標であり妥当である。	
<事業構成の妥当性> 2 手段は最適か?	3	水道水を安全に安定供給するための、事務事業構成として現時点では妥当である。	
<施策の有効性> 3 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	安全な水質の保持、安定供給を前提とした水源の確保は、いずれもできており、今後も維持は可能である。	
進行年度(H23年度)の取組内容(課題解決状況)		事業運営の効率化のため、水源施設の維持管理について民間委託導入に向けた検証を開始した。	
翌年度(H24年度)の取組目標		引き続き、安全な水道水の安定供給と事業運営の効率化を行う。	
二次評価者コメント 役職 上下水道部長 氏名 馬場 圭一		高い市民満足度は、これまで安全でおいしい水の安定的な供給ができてきているからです。今般の東日本大震災から学んだことを、大災害や非常事態での水源管理に生かせるよう種々検討し、マニュアルの見直しなど有事に備えられたい。 また、経営の効率化、コスト縮減に向けた民間委託の是非について早急に検証を行い、外部委託の導入について検討されたい。	
基本施策への貢献度		4 やや高い	
市長コメント		民間委託を含む経営の効率化を進める。	